

住まう茅ヶ崎を学び合う

お届けエコミュージアム！

松林丸ごとふるさと発見博物館

開催趣旨

「ちがさき丸ごとふるさと発見博物館」事業（以下、丸博）は、茅ヶ崎市全域を屋根も壁もない博物館に見立て、文化・歴史・自然・人など、有形無形のまちの宝もの（これらを都市資源と呼びます）を調査研究し、その魅力を発信する取り組みです。

都心のベッドタウンで精力的な活動を展開する「都市型エコミュージアム」事業として、茅ヶ崎市全域を対象にした市民による「学び」の活動は、市外・県外からも高く評価されています。

そんな丸博が行う名物企画「エコミュージアムの企画展」第6弾は、市内の「ある地域」にフォーカスし、地域の魅力を再発見するアプローチに初挑戦。

舞台となるのは、深く豊かな文化・歴史・自然が、日ごろのなにげない暮らしの中に息づく「松林」。

地域の「学びの拠点」である松林公民館と、そこを中心とした周辺地域の都市資源に関わる講座やまち歩き、参加者がまちの魅力を大きなマップに書き込んでいく企画など、みんなで地域を知り、学び合う機会をたくさんご用意しています。企画展に参加して、地域の都市資源が持つ、価値や意味、魅力を掘り起しましょう。

企画展ロゴマークについて



丸博の運営体制について

丸博は、市民と行政の協働事業推進体制のもと、さまざまな「住まう茅ヶ崎を知る」活動を展開しています。この企画展も市民ボランティアが中心となって盛り上げます。そんな「活動そのもの」を知りたい企画もご用意しています。

- 11 『Maruhaku TVを観る会』
● 2月20日(火) 16時～16時45分(第1会議室)
● 2月21日(水) 10時～12時(第2会議室)
● 2月22日(木) 10時～12時(第2会議室)
(いずれも事前申込なし・当日先着20名)

茅ヶ崎について学ぶことができる映像の上映や、丸博の具体的な活動についてご紹介。エコミュージアムの「たのしさ」をお届けします！



松林公民館

松林公民館は、茅ヶ崎市で3番目に開館した公立公民館です（昭和58年5月6日開館）。地域の皆さんに愛される、地元に根付いた公民館です。

- 9 松林公民館の石窯を囲んでお話ししよう!!
● 2月20日(火) 13時30分～15時
松林公民館裏庭(事前申込なし・当日先着10名)
(雨天中止・石窯で焼いてみたいものがある方はご持参ください。)

石窯の火を囲みながら、公民館の楽しさや活用方法について、松林公民館の職員がお話しします。その他、地域のちょっとした話題など、みんなで楽しくおしゃべりしましょう。すでに公民館を利用されている方にも、初めて訪れる方にも、公民館をもっと身近に感じていただけるはずです。



スタンプが5個全部そろったら、2月17日(土)～23日(金)(9時30分～17時)の間に松林公民館へ！

記念品として「ちがさき丸ごと博物館エコバッグ」を差し上げます！(なくなり次第終了)

A

平成29年度ちがさき丸ごとふるさと発見博物館企画展

お届けエコミュージアム！

松林 丸ごとふるさと発見 博物館



2018.2.17(土)～2.23(金)

[時間] 9:30～17:00 (2月19日(月)は休館)

[会場] 松林公民館ロビー・会議室等および館周辺

[スタンプラリー実施期間] 2月1日(木)～2月23日(金)



主催:茅ヶ崎市教育委員会
(問い合わせ先: 0467-82-1111 社会教育課)